

病院同行の際の注意点

★院内での通訳の範囲

オタスケマン活動は**ボランティアベース**であるため、診察室での通訳は求めない。
書類の記入代行やボタン操作代行、院内案内、予約、会計などのサポートとする。
ただし、診察室での通訳が対応可能と自身が判断する場合は通訳を妨げない

★再診の場合のオタスケマン活動の受諾

再診の予約はサポートをするが、再診時のオタスケマン同行については即答せず、
毎回 MIC へ依頼してもらうように依頼者に伝える。

※オタスケマンの負担を軽減し、受けるか否かの考える時間を持つため

ただし、オタスケマンが自身の判断で同行を受諾した場合は、その旨 MIC へ連絡を入れる。(ボランティア保険を継続とし、状況を把握するため)

※募集メールにて同オタスケマンが再度応募することは妨げない

★同行時に病院からオタスケマンを依頼された場合の扱い

オタスケマンは依頼者本人からの意思による MIC への依頼に基づき活動をする。

病院側の便宜を図るためのものではないため、病院にはその旨を説明し、本人から MIC へ依頼してもらうように伝える。

出勤オタスケマンからの情報です!! 参考にしてください

★紹介状がある場合の初診前の診察日の変更の扱い

個人病院 → (紹介状) → 愛媛大学附属病院 の場合

※初診前の診察日の変更は紹介した個人病院からやり直しとなるため再度個人病院に依頼し、大学病院での診察日を設定してもらう必要がある